

計37議案を
可決・認定
神戸市会
神戸市会
本
会議を開き、2016年度一般会計予算に176億8500万円を追加する補正予算案や15年度一般会計決算37議案を賛成多数で可決・認定した。27日は午前10時から、7議員による一般質問がある。

(森本尚樹)

平成28年10月27日
神戸新聞 朝刊

平成28年10月28日
神戸新聞 朝刊

歯科検診で認知症予防

民進党 新原秀人氏
玉田副市長 高齢者
が質の高い生活を送る
には歯と口腔の健康を
保つことが重要。かか
りつけの歯科医を定期
的に受診して歯を残す
ように市民へ啓発す
る。検診チケット配布
など新たな施策は、成
立した市歯科口腔保健
推進条例に基づいて関
係者の意見を聞きなが
ら考えていきたい。

平成28年11月9日(水) 神戸新聞(朝刊)

「歯科条例」が施行

いい歯の日
市会3党派が共同提案

11月8日の「いい歯の受診を求めている。の口」に合わせ、市民 具体的な施策として、の歯科疾患予防を進め 障害者や介護が必要なるための「神戸市歯科 高齢者検診の推進をは 口腔保健推進条例」が じめ、被災者への歯科 施行された。神戸市会 保健医療の充実などを の自民、公民、民進こ 盛り込んだ。

市は条例施行を受 うへの3党派が共同で 議員提案した。

条例は、市と歯科医 療関係者に連携して 歯の病気を予防し、口 腔内の健康を保つ責務 を定めた。市民に対し て定期的な歯科検診

(若林幹夫)

花時計

市歯科医師会のキャラクター

「白」不足で植え替え

中央区

さまざまな図柄でPRする神戸市役所北側の部分に、葉が白いシロタエギクを植える花時計。この秋は、市歯科医師会のキャラクターで、健康な白い歯をイメージした顔の「ハーバークン」が描かれる予定だったが、白い花が生

育不足で緑のまま。ため、ハーバークンの花時計を企画。顔には、秋から冬にかけて白い花をつけるアリッサムを植えた。

ところが、10月に入っても最高気温が30度近くまで上がり、開花が見込めなくなった。そこで13日、顔や両手



①「ハーバークン」の図柄になった当初の花時計。10月に入っても顔の部分は白くならなかった②歯が白く植え替えられ「ハーバークン」らしくなった花時計。いずれも中央区加納町6

歯ブラシなどの部分の建設局公園部の担当者アリッサムを、シロタエギク約600株に植え替えた。

花時計を管理する市

（若林幹夫）

2016年10月3日 神戸新聞(朝刊)

花時計、「歯」のキャラに虫歯予防啓発

中央区

市役所北にある花時計が、市歯科医師会のキャラクター「ハーバークン」のデザインに植え替えられ、このほど同会関係者が記念式典を開いた。写真。11月上旬まで楽しめる。

ハーバークンの名は「歯」と歯科用器具「パ」を組み合わせ、港の英語名にもかけた。歯科健診のPRなどに一役買っている。同会の要望で、花時計のデザインに採用された。

記念式典では、同会の億川潔会長らがフツ化物洗口による虫歯予防を呼び掛けた後、長田区の認定こども園「近田幼稚園」年長組の園児約120人が、同会の作った歌「むし歯にまけない歯をつくらう」などを演奏した。

（田中伸明）

